

西予市 都市計画マスタープラン等 検討委員会

第7回

平成30年4月23日

■これまでの経緯

開催日時		協議等	議題(案)
H28年度	1月23日	●第1回検討委員会	・全体スケジュールの確認 ・計画の方向性について(どんな計画にするか?)
	3月7日	●第2回検討委員会	・西予市の都市づくりの伸ばすところ・変えたいところ (グループワーキング)
H29年度	4月27日	●第3回検討委員会	・都市計画マスタープランまちづくりの将来像／基本方針について ・立地適正化計画の都市拠点について
	6月28日	●第4回検討委員会	・都市計画マスタープラン全体構想・地域別構想(骨子案)について ・立地適正化計画の基本的な方針について
	10月	▲地域づくり組織へのヒアリング	・都市計画マスタープラン地域別構想(素案)について
	12月5日	●第5回検討委員会	・都市計画マスタープラン(素案)について ・立地適正化計画(都市機能誘導区域版)について
	12月	■立地適正化計画(都市機能誘導区域版)パブリックコメント	
	1月18日	●第6回検討委員会	・都市計画マスタープラン計画書(案)について ・立地適正化計画(案)について
	1～2月	■都市マス・立地適正化計画の計画書に対する住民説明会及びパブリックコメントの実施	
	2月18日	▲シンポジウム	・西予市みらい構想シンポジウム
	3月30日	■都市機能誘導区域の公表	
H30年度	4月23日	●第7回検討委員会	・都市マス計画書の公表について
	—	■都市計画審議会	
		■都市計画マスタープランの公表 ■居住誘導区域及び立地適正化計画の公表	

本日の論点

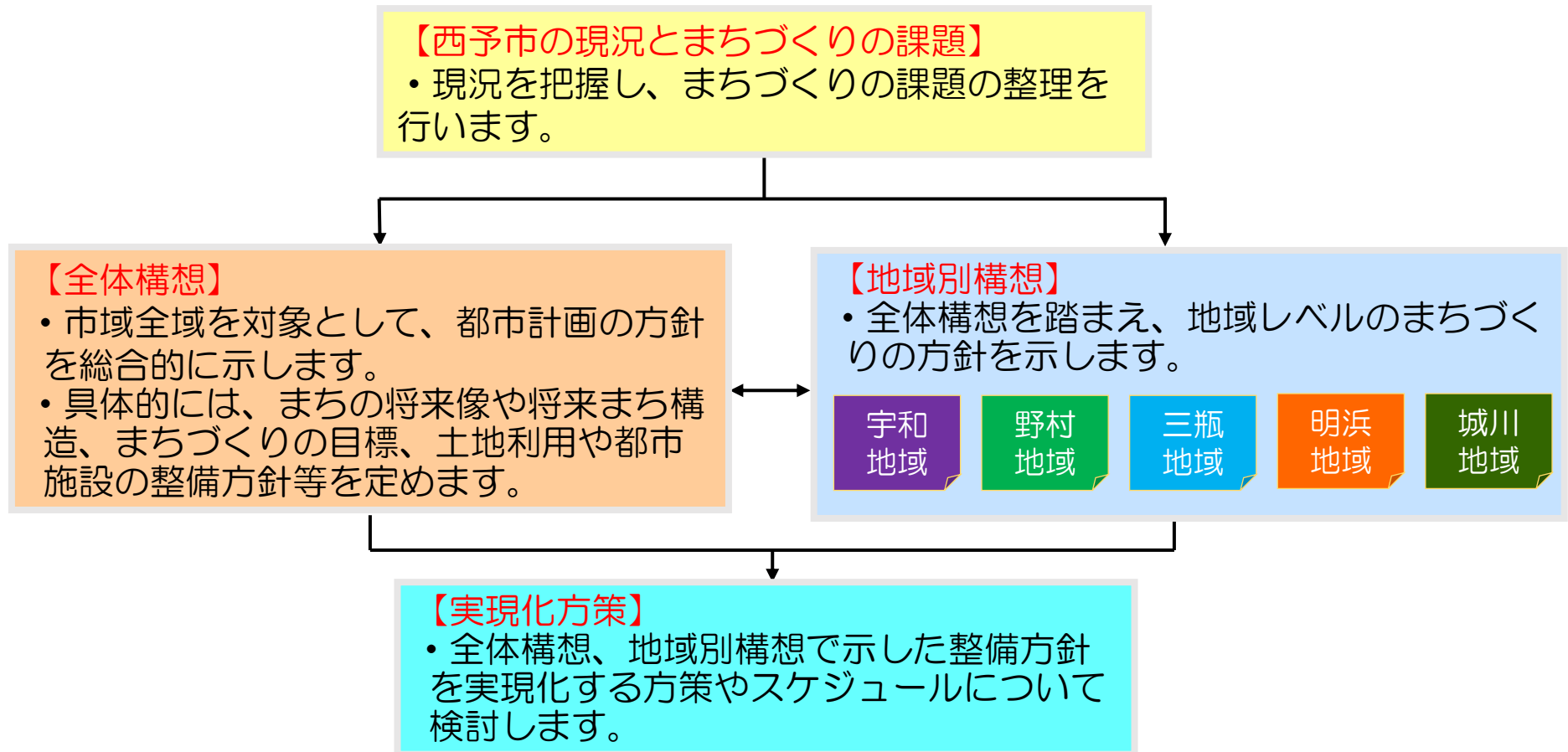
【資料2】 都市計画マスタープラン計画書(案)について
・第4章実現化方策(案)について

【資料3】 都市計画マスタープラン 概要版について

■都市計画マスタープラン(案)について(再掲)

「まち」の将来像を示す都市計画マスタープランは、今後の様々なまちづくりの事業や取り組みの指針となるものです。

市全体のまちづくりの方向性を示す「全体構想」と、地域別(旧町単位)にまちづくりの方向性を示す「地域別構想」で構成します。



■都市計画マスタープラン(案)について

実現化方策について



2018年
2月18日(日) 13:30～16:00
入場無料 (13:00 開場)

西予市教育保健センター4階 大ホール

西予市都市計画マスタープラン等策定委員会の委員長である愛媛大学の羽鳥剛史准教授をお招きし、「都市計画マスタープラン」の取り組みや、「せいの地域づくり交付金事業」に関する調査内容を踏まえて、これからの地域づくりの考え方についてご講演をいただきます。

さらに、地域のまちづくりに取り組んでいる方とともに、これからの西予市のまちづくりについて語り合っていたくシンポジウムを開催します。

これからの西予のまちづくりについて考えてみませんか！

※会場準備の都合のため、参加を申し込まれる方は西予市役所建設課までお電話ください。



はとり 剛史 氏



プログラム

基調講演

『(仮称)これからの地域づくりの考え方
～西予市都市計画マスタープランの試み』 講演 / 羽鳥剛史 氏 (愛媛大学 社会共創学部 環境デザイン学科 准教授)

パネルディスカッション

西予市のまちづくりの方向性について (コーディネーター) 羽鳥剛史 氏 (愛媛大学 社会共創学部 環境デザイン学科 准教授)

モデレーター 柳谷弘智 氏 (柳谷レイション代表取締役)

パネリスト 井上真季 氏 (イノウエデザイン事務所 代表)

パネリスト 二宮 敏 氏 (株式会社 NINO 代表取締役)

パネリスト 山口聡子 氏 (田舎で働き隊)

パネリスト 二宮祥子 氏 (のびのびプラスの会代表)

お問い合わせ先：西予市産業建設部建設課 TEL：0894-62-6410

2月18日に都市計画マスタープラン策定に関する シンポジウムを開催(76名参加)



シンポジウムの結果を踏まえ、 実現化方策(案)をまとめました。【資料2】

■都市計画スタープラン 概要版について

西予市
都市計画
マスタープラン
概要版
2018.3

いつも
ずっと
ちよーどいい
せいよの
くらし



01

都市計画マスタープラン概要版 はじめに

1. 都市計画マスタープランとは（策定の背景）

「河川計画マスタープランは、河川計画図に添った都市の河川計画（まちづくり）の基本図であると言えます。この河川計画マスタープランによって、まちづくりの方向性や土地利用の計画・誘導、規制・公定、とりこめの整備などの具に有効な計画が図られるのです。」

本市では、平成14年に「河川計画図」でマスタープラン、を策定し、まちづくりを進めてきたが、発定から10年が経過し、河川をめぐって生活環境が大きく変化したため、新たに「河川計画図とマスタープラン（改訂版）」（以下「本計画」という）を策定した。

2. 都市計画マスタープランの構成

本書は、大きく分けて「全社研修」と「現場研修」に大別されます。



都市計画マスタープランの内容をわかりやすく伝えるため概要版(案)を作成しました。